



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

## ひので映画大使最新版

[2016年9月22日]

### 第75回映画大使「真田十勇士」

- ・ 期日 平成28年9月15日(木曜日) ※試写会にて開催
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

2014年に上演され、大ヒットを記録した同名舞台劇「真田十勇士」を映画化したエンタテインメント時代劇。

監督は「20世紀少年」・「トリック」シリーズの堤幸彦が、主人公の『猿飛佐助』は【演劇界の若き至宝】と称されている歌舞伎役者の中村勘九郎が担当した。二人は、舞台版でも演出と主演としてタッグを組んでいる。そして、共演は『霧隠才蔵』を舞台版のメンバーでもあり「ツナグ」などに出演している【若手No.1実力俳優】松坂桃李が、佐助と才蔵の幼なじみであるくノ一『火垂』を本格時代劇初出演となる大島優子が演じ、他にも大竹しのぶや加藤雅也、松平健など日本映画史屈指の豪華俳優陣が集結している。

関ヶ原の戦い後、徳川家康は天下統一を着々と進めるなか、本当は平凡で腰抜け武将にもかかわらず豊臣勢の急先鋒に祭り上げられて悩み戸惑う真田幸村が、忍者の猿飛佐助ら十勇士と手を組んで大坂の陣に挑む姿を壮大なスケールで描き出す。



(C) 2016『真田十勇士』製作委員会

### 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

#### 映画大使の「第一声！」

- ☆ とても楽しく観る事が出来ました！
- ☆ なんて盛りだくさんな作品なのだろうと思いましたね。
- ☆ 考える事がたくさんあるけれども楽しく観られる作品でした！
- ☆ 重い鎧などを着用しての撮影は、大変だっただろうなと思いましたね！
- ☆ キャストの方達がみんなその役にはまっているなと思いました。



今回参加された、映画大使の皆さんです！

---

#### 映画大使の「映画のツボ！」

---

##### Aさん

真田幸村の印象がNHKの『真田丸』もこの作品でも、私の思っているものとは少し違うなと思いましたね。

とても楽しく観る事が出来ました。

##### Bさん

キャストの方達がみんなその役にはまっているなと思いました。

この作品を観て戦国時代は辛かっただろうなと思いましたね。

楽しかったです。

##### Cさん

無条件に楽しかったです。本当に良かったですね。

私達の周りの世界も、この作品のように都合よく物事が進めば本当にうれしいのと思うぐらいでしたね。

登場人物が突然画面に現れるシーンがあったのですが、私も驚いたのですが隣の席の方はもっと驚いていました。そのようなシーンの作り方も面白く観られましたね。

私は歌舞伎を観に行くのですが、今の歌舞伎役者はワイヤーアクションや宙返りなどのアクションをする方や、海外に出ていると学んでいる方もいるので大変だと思います。中村勘九郎さんも今回の作品を観て『この人も面白い人だな』と思いましたね。

##### Dさん

ポスターに『日本映画最後の超大作』と書いてあったのですが、出演されている俳優の方も豪華ですし、合戦のシーンなどのエキストラの多さやスケールの大きさからそのように書いているのかなと思いました。また、かなり多くのお金をかけているなとも思いましたね。

戦国時代に興味がある方なども観に来られるのではないかなと思いました。

##### Eさん

文句なしに楽しく観られたという感じでしたね。

この作品のジャンルは、時代劇なのに現代の物言いをしているので『時代劇の現代版』というのか、表現がしづらいですね。

この作品で一番のテーマとなっている事は、私は一理あるなと感じました。

観ていて多くの質問を投げかけられたような感じがしまして、何日か尾を引くような気がしています。考える事がたくさんあるけれども楽しく観られる作品でした。

##### Fさん

戦いのシーンが多く、死んでしまう人が多かったのが、普通は観てられないのですがこの作品では大丈夫でした。

大竹しのぶさんなど、有名で実力のある俳優さんがたくさん出演されているなと思いましたね。

話しの展開が面白く、それでいて観ていて考えさせられるところもある作品でしたね。

エンディングに流れた主題歌が松任谷由実さんの歌であるなど、いろいろな所まで気をつけられて作られているなとも思いましたし、後味がいい作品でした。

##### Gさん

元々この作品は観たいと思っていました。

戦国時代は、戦いばかりで暗くなってしまうのですが、この作品は観て気持ちが明るくなる事が出来ました。

俳優の方は重い鎧などを着用しての撮影でしたので、大変だっただろうなと思いましたね。

本当に楽しめました。

##### Hさん

この作品を観終わって、なんて盛りだくさんな作品なのだろうと思いました。歴史はもちろん、アクションがあり、恋愛話があり、他にもいろいろと盛りだくさんなので、超大作とうたっているのかなと思いましたね。

時代劇ではありますが、現代のメイクで言葉遣いもその時代とは無縁なもので、歴史とはかけ離れた感じでしたが、それで気楽に観られたのだと思いました。

楽しい作品でした。

##### Iさん

---

お子様も含め多くの方が観られていましたが、最後の最後まで誰一人席を立たなかったのが、気持ちが良かったですね。

物語の展開が真新しいと感じました。

どんでん返しが凄く多かったですね。

いろいろな面で楽しめた作品でした。

#### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

---

・昔の時代劇よりも、この作品は若い方にも受け入れやすいのだろうなと思いましたね。

・昔は猿飛佐助と霧隠才蔵の話しがゴールデンアワーの時間帯に子ども向けの番組としてラジオで流れていまして楽しかったです。その頃はマンガもありました。この作品はそのイメージに近いと感じ、昔を思い出しましたね。

・今の世界でもそうですが、トップの人よりも優秀なプレーンがいる事が大切なのだと感じましたね。

・小さいお子様から大人の方まで楽しめる作品だと思いますね。

・なんでもそうですが、新しい物を取り入れていかないと続けていけないものだなと思いましたね。

#### まとめ

---

今年は、NHKの大河ドラマが『真田丸』であり、真田幸村のゆかりの地では多くの催し物が開催されているなど、まさに『真田イヤー』です。その中、真田と言えば「真田十勇士」と連想される方も多くいる中での公開は、絶妙なタイミングだと思います。

今回は、試写会での開催という事もあってか、お子様から年配の方まで多くの方が一緒にこの作品を観ました。そのような中で、大使の方からも話しが出ていましたが、エンドロールが始まると席を立つ方が多い中、この作品ではそのような方がいないという状況でした。そればかりか、物語が始まってから席を立った方が誰一人いなかったように思えます。それは、豪華キャスト陣を結集させて作られている事もありますが、アクション、ラブストーリーなど多くの要素が詰まっている物語を、話しの展開の面白さや、観る人をあきさせないで集中して作品を観させる多くの工夫がされているため、物語に入り込めるからだと思います。また、合戦のシーンの壮大さとはうらはらに細部まで細やかに作り上げている印象を受けました。

2時間を超える作品とは思えないほどあっという間に時間が過ぎるほど、観た人を楽しませる事のできる壮大なスケールで描いたエンタテインメント作品でした。

劇場の大スクリーンで是非、ご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をする事が出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

#### 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

#### お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

---

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#)   [新着情報](#)

---

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.